

プーチン：家庭の価値を破壊しようとする NWO を滅ぼす のは私の義務

——ロシア大統領が、エリートたちは社会を破壊するために、セックスを利用して
していると指摘

【訳者注】プーチンは、自分の脇腹（国境沿い）に武器を突きつけられながら、この戦争の本質を底の底まで知っており、これを解説者のように説明している。武力の戦いは起こるかもしれないが、それは表面にすぎない。その本質は内面の戦いであり、墮落した者が、世界の人々を巧妙に操作して骨抜きにし、自分の狙う方向へ導こうとするものである。だからプーチンは、騙されて自分に武器を向ける“西側”に警告して、気を付けよと言っているのである。それは「サタン主義」と「神主義」（この言葉のある宗教指導者が使った）の戦いである。ペドフィリアとか、事実と丸反対のプロパガンダといったものは、サタンの属性であって、一時的に効力があっても、プーチンの信ずる永続的な道徳や価値には、敵するものではない。これが最も基本的な人間の対峙の構図であって、ハルマゲドンというのはこういうものであろう。今、何と何が戦っているのかを、マスメディアのように全く知らなければ、プーチンのみならず、我々一人ひとりも生き延びることはできないだろう。

Daniel Newton, www.neonnettle.com

December 30, 2016



ロシア大統領ウラジミール・プーチンは、家庭の価値を貶め、地球社会に対し、セック

スを武器として使おうとしている **New World Order** を、破壊すると誓約した。

プーチン——「現在、国家の責任者として、私は、伝統的な諸価値と家庭の価値を守り抜くのは、私の義務だと考えています。」

プーチンはまた、最近、西側のエリートたちが、家庭の価値を放棄するもう一つのやり方として、ペドフィリアをノーマル化しようとしていることを厳しく非難し、彼らは「過激で誇張された“政治的正しさ”」を一つの文化にしようとしているが、それは、もし手を打たなければ、西洋文明を破壊してしまうものだと言った。

<http://www.neonnettle.com/features/652-putin-new-world-order-is-normalizing-pedophilia-in-the-west>



プーチンは、家庭の価値を守り抜くのが彼の義務だと言い、**New World Order** のイデオロギーの息を効果的に止めた。(オリヴァー・ストーン映画「プーチン・インタビュー」より)

〔訳者〕 ここから、リンクされたページの、プーチン演説の内容を紹介する。

4時間の質疑応答の中で、プーチン大統領は、西洋は伝統的な諸価値を棄てつつあり、堅固なキリスト教的価値に基づく未来の建設を放棄してしまった、と言った。

彼は、自分の国や世界の状況を説明し、「国家の主権も、そのアイデンティティも、神に創られた多様性も奪う」**New World Order** を志向する、国際的な強い動向があると言った。

この目標に達するために、西側エリートたちは、彼らの社会がその上に建てられている、根本を拒否し始めたと言う。

「多くの西側国家は、西洋文明の根幹であるキリスト教を含む、自分自身の根を否定し拒否する方向を取りようになりました。こうした国々では、道徳的基礎と伝統的アイデンティティのすべてが、否定されつつあります——国家的、宗教的、文化的、そして性

別のアイデンティティまでが、否定され、相対化されつつあります。そこでは政治が、家族と多くの子供たちを、ホモセクシュアルな仲間と同等なものとして、(法的に)扱っています。」

「これらの国の“政治的正しさ”の極端さと誇張が、ペドフィリアのプロパガンダを進める党派の合法性を、真剣に考えさせるようになります。」

「ヨーロッパの多くの国家の人々は、実は、彼らの宗教が何であるか言うのを恥かしく思い、それどころか言うのが恐ろしいのです。」

プーチンは、この状況が西洋文化ではあまりに極端になり、人々は「神への信仰はサタンへの信仰と同じだ」と教えられていると言った。それを否定するのは“政治的に正しくない”リスクを冒すことであり、それは我々の時代では大きな犯罪なのだ、と。

「キリスト教の祝日や行事は、廃止されるか、“中立的に”改名されています——あたかも、こうしたキリスト教の祝日が恥ずかしいかのよう。こうすることで、人は、これらの祝祭行事の、より深い道徳的価値を隠しているのです。」

「そしてこれらの国々は、このモデルを他の国まで、地球全体に押し付けようとしているのです。私は、これは、文化の墮落と原始への退行に、直接つながるものと確信しています。これは西洋の民衆の、より深い道徳的危機へとつながるものです。(西洋における)生殖能力が失われること以上に、人間社会の道徳的危機の、確かな証拠があるでしょうか？」

西洋諸国は、生殖的に生き残ることができない。

「今日、ほとんどすべての西洋“先進”国は、生殖の観点から見て生き残ることができず、移民の助けを借りてさえできません。」

「キリスト教や他の世界宗教に根づく道徳的価値なしに、何千年もかけて形成され発達してきた道徳的価値なしには、人々は不可避免的に人間の尊厳を失います。」

プーチンは、西洋的価値を守ろうとするロシアの決意について、弁解はしなかった。

「そして我々は、これら道徳的価値を弁護し永続させることは、正当で自然なことだと

考えます。」

一世界政府を作り出そうとする試みについて——

プーチンはまた、主権国家すべての廃止を狙う、一世界政府樹立の試みがあると警告している。これは結局は、「自分のアイデンティティの放棄」と「神の創った多様性」を失うことにつながる。

「西側における国家レベルでのこのプロセスと同時に、国際レベルでは、世界の一極的な、統一モデルを作り出そうとする試みが見られるようになるでしょう。それは国際的な権利と国家的な主権の違いを、失くしてしまうためです。」

「このような統一された一極世界においては、主権国家の存在する余地はありません。そのような世界に必要なのは、従僕国だけです。」

「歴史的な観点からは、そのような一極世界は、自分自身のアイデンティティと神の創った多様性を、放棄することを意味するでしょう。」

——以上